



1. 活動日時：2016年2月27日（土） 10:00～15:00

2. 参加者：7名（社友GS 5名・現役GS2名：金井さんご夫婦）

3. 活動内容

- ・天気予報が午後から雨だったことから、作業は、雨で中止になった13日のSGC活動で、現場に置いたままになっている間伐材を、全て基地まで引き下ろすことから始めました。
- ・木は、竹と違って重いため、引き下ろし作業はかなりの重労働で、少々バテましたが、早めに昼食にし、金井さんの奥さんの心づくしのトン汁で疲れを癒しました。
- ・トン汁の振る舞いは2度目ですが、金井さんの奥さんの味付けは抜群で、今回も完食しました。
- ・昼の休憩時に、チーム神於山の規約案と、会員登録票案を説明し、午後は、引き下ろした間伐材を、炭焼き用と原木栽培のシイタケ用に切り分け、倉庫前に材置場を作り積み上げて終わりました。
- ・活動頂いた7名のGSの皆さん、お疲れ様でした。

4. 次回の活動

- ・引き続きマークした木の間伐に取り組み、間伐完了を目指します。

■作業前と作業後の集合写真。

今回は全員で作業に取り組んだため、作業中の写真は撮れませんでした。



- ・伐採した間伐材を基地に運び終えての一枚。
- ・竹とは違い、木は大変重く、久しぶりの筋肉労働でバテ気味ですが、この後の昼食で、金井さんの奥さん心づくしのトン汁（写真右後方の鍋）を頂き、一気に回復しました。



- ・細断にはチェーンソーを使用しましたが、マニュアル通り、3年以上の実務経験のある香遠・小林・真砂（記）が、自前の機械を持ち込み、炭の材を意識して90cmを目安に切りそろえました。
- ・細断した材は、写真後方の様に、倉庫の横に寝かせて積み上げましたが、全ての間伐材を置くためには、更に右方向に伸ばす必要がありそうです。

